

タテハチョウ科 (Nymphalidae)



属 Historis
種小名 odius
英名
和名 **オリオンタテハ**
分布 北米南部～新熱帯区
開長 116mm

大型の有名な2種を含む属。裏は枯れ葉に似る。腐敗した果実や獣糞に集まる。分布は広く、北米南部から新熱帯区全域。



属 Catonephele
種小名 esite
英名
和名 **ミツボシタテハ**
分布 アマゾン流域
開長 70mm

約12種を含む種で、ジャングルの茂みの中に棲み、湿地よりも高台を好む。糖液に集まる。



属 Batesia
種小名 phypochloria
英名
和名 **ベーツタテハ裏**
分布 西アマゾン
開長 95mm



属 Batesia
種小名 phypochloria
英名
和名 **ベーツタテハ**
分布 西アマゾン
開長 95mm

アマゾン上流エクアドルに分布。ベーツタテハ1種。擬態の発見者ベーツの名を冠したドクチョウのような派手なタテハチョウ。見る方向によって微妙に色が変わる。